

**Data
Message
Standards**

PPIHグループ 流通BMS『DMS』

流通BMS切替テストのご案内 (Web型BMSプラン)

Web型BMSプラン

Ver.2.00

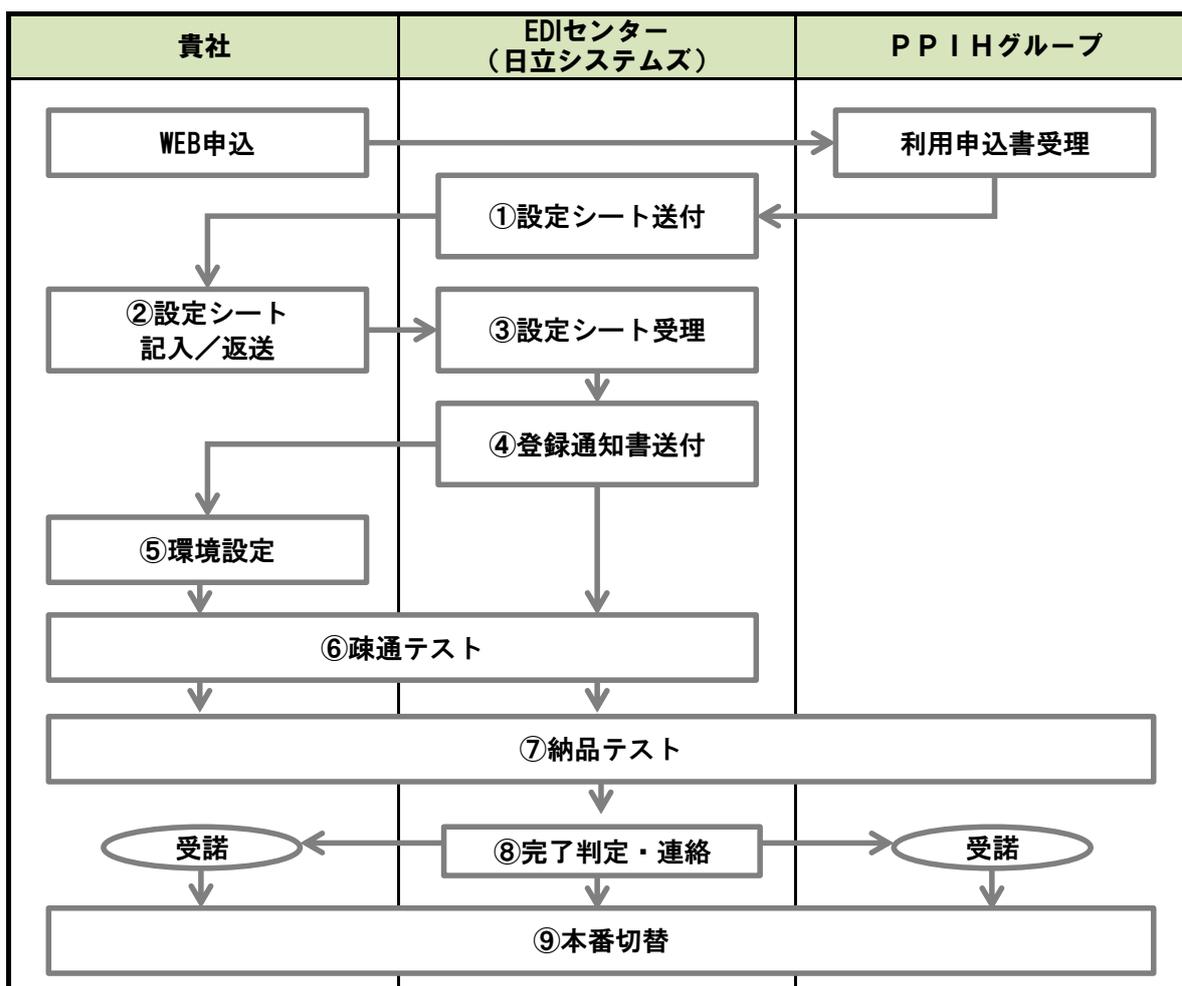
REALIT
株式会社リアリット

目次

	ページ
1. Web型BMSで導入される企業様	
1. 1. 切替までの流れ	・・・ 4
1. 2. データ運用スケジュールについて	・・・ 5
1. 3. 疎通テストの流れ	・・・ 6
1. 4. 納品テストの流れ	・・・ 7
1. 5. テスト完了判定	・・・ 11
1. 6. 本番切替	・・・ 12
【付録①】テストデータ作成方法について	・・・ 13

1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 1. 切替までの流れ



- ①設定シート送付 : EDIセンターより設定シートをメールでお送りいたします。
- ②設定シート記入／返送 : 設定シートに必要情報を情報をご記入いただき、EDIセンターへメールで返送いただきます。
- ③設定シート受理 : ご記入いただきました内容で貴社の登録を行います。ご記入不備があった場合はメールでお知らせいたしますので訂正のうえ、再度お送りください。
- ④登録通知書 : テスト開始1週間前までに登録通知書をテスト実施要領と合わせてお送りします。疎通テスト実施日も合わせてご連絡いたします。
- ⑤環境設定 : 貴社システム側のご準備をお願いします。Web画面へのアクセスには証明書が必要です。証明書の取得は平日9:00~17:00となっております。
- ⑥疎通テスト : システムの接続テストを実施いたします。
- ⑦納品テスト : 主に出荷データの整合性、納品明細書のテストを実施いたします。
- ⑧完了判定・連絡 : EDIセンターよりテスト結果及び本番切替日をご連絡いたします。
- ⑨本番切替 : 本番切替を行います。

1. Web型BMSプランで導入される企業様
1. 2. データ運用スケジュールについて

データの運用スケジュールに変更はございません。
データが発生したタイミングでWeb画面にセットされます。
現行システムより多少発生時間が前後する可能性がありますので、
あらかじめご了承ください。

1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 3. 疎通テストの流れ

(1) Web型BMSプラン/ブラウザ型をご利用のパートナー様

以下の内容でテストデータの送受信をお願いいたします。

①Web型BMSへのログイン

- ・登録通知書に記載されているユーザIDとパスワードでWeb画面にログインできることをご確認ください。
- ・初回ログイン時には、パスワードの変更画面が開きますので、ご利用されるパスワードへ変更をお願いいたします。

②発注データ、受領データ、受領訂正データ、支払データ

- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。

③出荷データ

ここでは対応不要です。



(2) Web型BMSプラン/データ型をご利用のパートナー様

以下の内容でテストデータの送受信をお願いいたします。

①Web型BMSへのログイン

- ・登録通知書に記載されているユーザIDとパスワードでWeb画面にログインできることをご確認ください。
- ・初回ログイン時には、パスワードの変更画面が開きますので、ご利用されるパスワードへ変更をお願いいたします。

②クライアントツール（オートパイロットツール）初期設定 ※ご利用の方のみ

- ・登録通知書に記載されているクライアントIDとパスワードでオートパイロットツールの初期設定を行ってください。
マニュアル：◆[オートパイロットツール設定マニュアル](#)◆参照

③発注データ、受領データ、受領訂正データ、支払データ

- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。

④出荷データ

ここでは対応不要です。

※テスト区分IDの設定方法につきましては、【付録①：テスト区分IDについて】を参照ください。

※テスト期間中は、本番データは現行システムでお渡しします。

そちらを利用し従来通り納品処理を行ってください。

新システムでの本番は日立システムズより案内した本番開始日からになります。

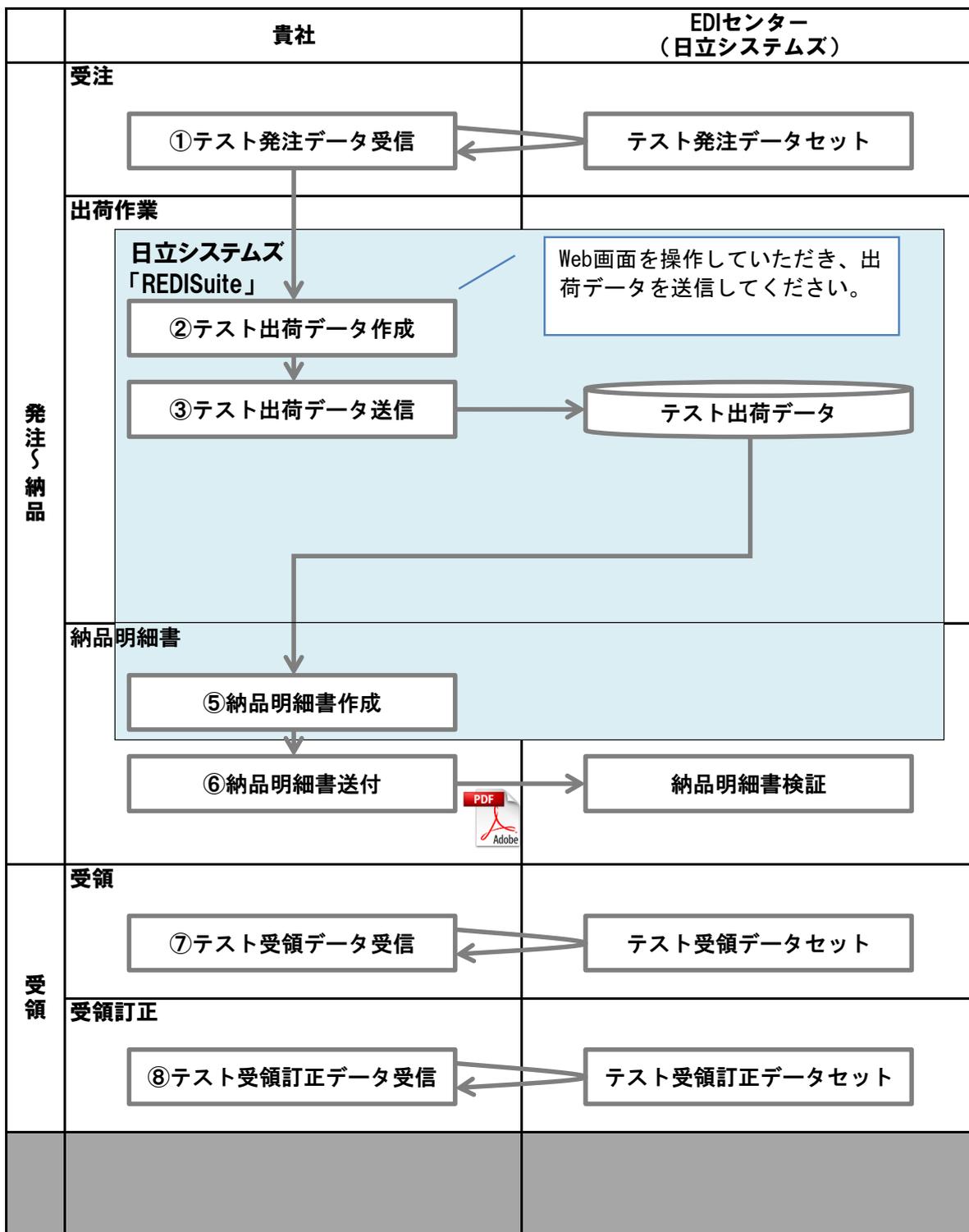
お間違えの無いよう、十分ご理解のうえ、テストへのご協力をお願いいたします。

1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 4. 納品テストの流れ

(1) Web型BMSプラン/ブラウザ型をご利用のパートナー様

テスト期間中は、本番データは現行システムでお渡しします。そちらを利用し従来通り納品処理を行ってください。新システムでの本番は日立システムズより案内した本番開始日からになります。お間違えの無いよう、十分ご理解のうえ、テストへのご協力をお願いいたします。



1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 4. 納品テストの流れ



①テスト発注データ受信

- ・「発注一覧画面」にテストと標記された本番同等のデータをセットいたします。
- ・発注データをご確認ください。
- ・本番同等のデータのため、データ内容のご確認をお願いいたします。

②テスト出荷データ作成

- ・①で受信した発注データを元に、シナリオに沿った出荷データを作成ください。
- ・Web画面で実際に数量入力、欠品入力、メーカー直送入力を実施ください。

③テスト出荷データ送信

- ・データの送信処理が正常に行えることをご確認ください。
※本データは計上されません。

⑤納品明細書作成／⑥納品明細書送付

- ・③で送信した正しい出荷データ内容に対応する納品明細書の作成をお願いいたします。
- ・納品明細書はWeb画面からPDFで出力できますので、そちらをご利用ください。
- ・日立システムズ 流通BMS切替担当までメールで送付してください。

Mail : donq-bms@ml.hitachi-systems.com

ファイル名は、「貴社名 + "納品明細書"」としてください。

例) ○○○○商事_納品明細書.pdf

バーコードの読み取りテストがございますので、システムから出力した電子データの形式（PDFなど）でお送りください。1度印刷されたものを、スキャンしてPDF化されたものは、正しくバーコード読み取りテストが行えません。ご協力をお願いいたします。

⑦テスト受領データ受信

- ・テスト区分IDが設定された受領データを弊社からセットいたします。
※③の出荷データとは関係の無い内容になります。
- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。
- ・本番同等のデータのため、データ内容のご確認をお願いいたします。

⑧テスト受領訂正データ受信

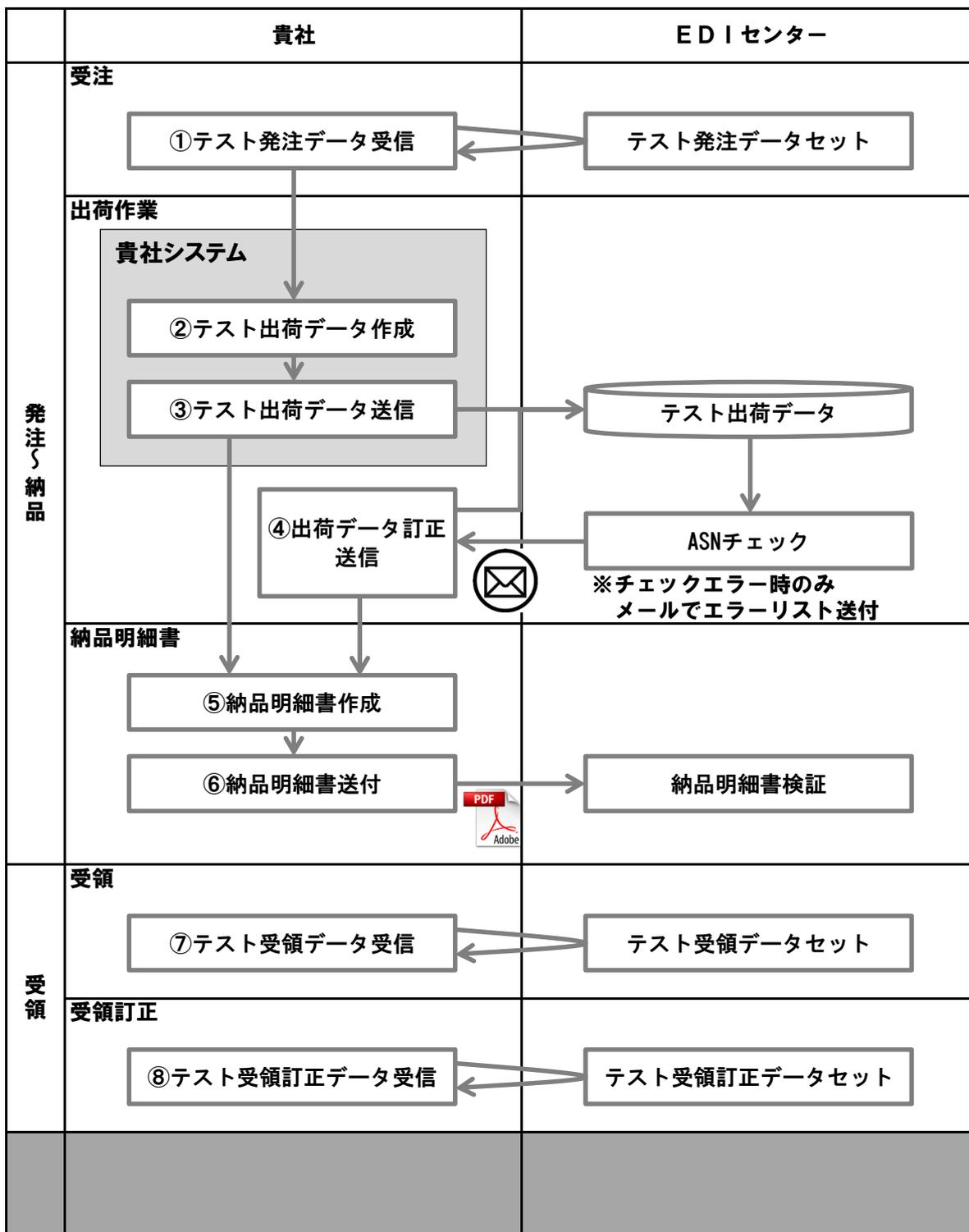
- ・テスト区分IDが設定された受領データを弊社からセットいたします。
※⑦の受領に対し、一部伝票に訂正が入ったデータになります。
- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。
- ・本番同等のデータのため、データ内容のご確認をお願いいたします。

1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 4. 納品テストの流れ

(2) Web型BMSプラン/データ型をご利用のパートナー様

テスト期間中は、本番データは現行システムでお渡しします。
 そちらを利用し従来通り納品処理を行ってください。
 新システムでの本番は日立システムズより案内した本番開始日からになります。お間違えの無いよう、十分ご理解のうえ、
 テストへのご協力をお願いいたします。



1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 4. 納品テストの流れ



①テスト発注データ受信

- ・テスト区分IDが設定された発注データを弊社からセットいたします。
- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。
- ・本番同等のデータのため、データ内容のご確認をお願いいたします。

マッピングシート：[発注\(BMSマッピング\)](#) 参照

②テスト出荷データ作成

- ・①で受信した発注データを元に、シナリオに沿った出荷データを作成ください。
- ・本番同等の環境にて、データを作成ください。

マッピングシート：[出荷\(BMSマッピング\)](#) 参照

③テスト出荷データ送信／④出荷データ訂正送信

- ・データの送信処理が正常に行えることをご確認ください。
- ・出荷データ送信後、EDIセンターでデータの整合性チェック（ASNチェック）がかかり、チェックエラーの場合はエラーメールが返されます。
- ・エラー内容をご確認のうえ、データを訂正して再送をお願いいたします。

※本データは計上されません。

※ASNチェックエラーメールの送信先はWeb画面から登録できます。

設定されていないと、エラーメールが届きませんので、必ず設定をお願いいたします。

⑤納品明細書作成／⑥納品明細書送付

- ・③④で送信した正しい出荷データ内容に対応する納品明細書の作成をお願いいたします。
- ・日立システムズ 流通BMS切替担当までメールで送付してください。

Mail：donq-bms@ml.hitachi-systems.com

ファイル名は、「貴社名 + "納品明細書"」としてください。

例) ○○○○商事_納品明細書.pdf

バーコードの読み取りテストがございますので、システムから出力した電子データの形式（PDFなど）でお送りください。1度印刷されたものを、スキャンしてPDF化されたものは、正しくバーコード読み取りテストが行えません。ご協力をお願いいたします。

⑦テスト受領データ受信

- ・テスト区分IDが設定された受領データを弊社からセットいたします。
- ・※③④の出荷データとは関係の無い内容になります。
- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。
- ・本番同等のデータのため、データ内容のご確認をお願いいたします。

マッピングシート：[受領\(BMSマッピング\)](#) 参照

⑧テスト受領訂正データ受信

- ・テスト区分IDが設定された受領データを弊社からセットいたします。
- ・※⑦の受領に対し、一部伝票に訂正が入ったデータになります。
- ・データの受信処理が正常に行えることをご確認ください。
- ・本番同等のデータのため、データ内容のご確認をお願いいたします。

マッピングシート：[受領訂正\(BMSマッピング\)](#) 参照

1. Web型BMSプランで導入される企業様

1. 5. テスト完了判定

(1) Web型BMSプラン/ブラウザ型をご利用のパートナー様

①疎通テスト

- Web型BMSへログインし、パスワードが更新されていること。

②納品テスト

- シナリオ通りの出荷データが送信されていること。
- シナリオ通りの出荷データ通りの納品明細書が印字できていること。
印字内容の検証、バーコード読み取り検証を行います。

疎通テスト

納品テスト

完了判定

本番切替

(2) Web型BMSプラン/データ型をご利用のパートナー様

①疎通テスト

- Web型BMSへログインし、パスワードが更新されていること。

②納品テスト

- シナリオ通りの出荷データが送信されていること。
- シナリオ通りの出荷データ通りの納品明細書が印字できていること。
印字内容の検証、バーコード読み取り検証を行います。

1. Web型BMSプランで導入される企業様

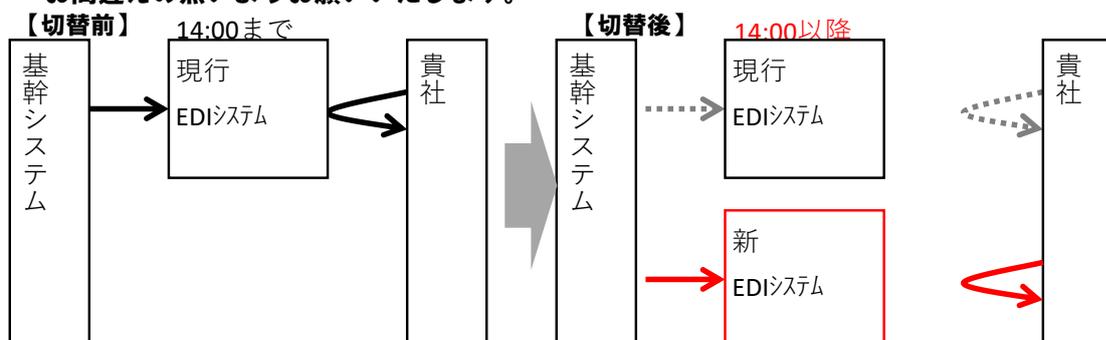
1. 6. 本番切替

- (1) 発注、出荷、受領、受領訂正データの切替
 発注データ発生日(=データ送信日)を起点とし、
 14:00以降発生するデータから本番切替となります。



①本番切替時点までの作業

現行システムで発生しているデータ全て受信をお願いいたします。
 本番切替以降は、現行システム側のデータは無効です。
 万が一データが発生している場合は、至急ご連絡をお願いいたします。
 本番切替時点から、新システム側(流通BMS)のデータが本番となりますので
 お間違えの無いようお願いいたします。



※切替に関し、不明点等ある場合は、必ず日立システムズ 流通BMS切替担当に
 ご連絡いただけますようお願いいたします。
 ご連絡をいただけておらず、本番切替がうまくいかない場合に関しましては、
 対応が遅くなってしまう場合がございます。
 スムーズな本番切替が行えますよう、ご協力をお願いいたします。

(2) 支払データの切替

現在EDIご利用の方は、発注データ本番切替の翌月分のデータから新システム(BMS)で配信します。
 新規導入(EDI未利用)の方は、切替日から支払データの受信が可能です。

(※毎月月初に配信となりますので、配信日より後に本番切替した場合は翌月からの配信となります)

①本番切替時点までの作業(現在EDIご利用の方対象)

現行システムで発生しているデータ全て受信をお願いいたします。

システム \ 納品日	切替月	
	～前月末日	当月分
現行	受信	-
BMS	-	受信

②本番切替イメージ

例)【現在EDIご利用の方】発注が3/2本番切替日の場合

- ①2/1～2/28までの支払は3/10頃に**現行システム**で受信。
- ②3/1～3/31までの支払は4/10頃に**新システム**で受信。

例)【新規導入(EDI未利用)の場合】発注が3/2本番切替日の場合

- ①2/1～2/28までの支払は3/10頃に**新システム**で受信。
- ②3/1～3/31までの支払は4/10頃に**新システム**で受信。

付録①：テスト区分IDについて

テストデータ作成方法について

SBDHレコード項目のうち「テスト区分ID」の設定方法について記載しております。
テストデータの作成についてご協力をお願いいたします。

【EDIセンター→貴社向けデータ】

疎通テスト中はテスト区分IDを以下のとおり設定いたします。
本番切替後はテスト区分IDは設定いたしません。

<<イメージ>>

例) ステーションコード：00099900の場合

NO	項目名	項目設定値	
		疎通テスト	本番切替後
SBDH			
1	送信者ID	4573440480009	4573440480009
2	送信者ID発行元	GLN	GLN
3	受信者ID	00099900	00099900
4	受信者ID発行元	CODE	CODE
5	バージョン	1P	1P
6	インスタンスID	20160331121300	20160331121300
7	メッセージ種	Order	Order
8	作成日時	2016-03-31T12:13:00	2016-03-31T12:13:00
9	テスト区分ID	Communication	
	sh:Type	Test	
	sh:InstanceIdentifier	1	
	sh:Identifier		
~	~中略~		

※メッセージ種：発注（Order）、受領（Receiving Notification）、
受領訂正（Corrected Receiving Notification）、支払（Payment）

【貴社→EDIセンター向けデータ】

疎通テスト中はテスト区分IDを以下のとおり設定をお願いいたします。
本番切替後はテスト区分IDは設定せず送信をお願いいたします。

<<イメージ>>

例) ステーションコード：00099900の場合

NO	項目名	項目設定値	
		疎通テスト	本番切替後
SBDH			
1	送信者ID	00099900	00099900
2	送信者ID発行元	CODE	CODE
3	受信者ID	4573440480009	4573440480009
4	受信者ID発行元	GLN	GLN
5	バージョン	1P	1P
6	インスタンスID	20160331121300	20160331121300
7	メッセージ種	Shipment Notification	Shipment Notification
8	作成日時	2016-03-31T12:13:00	2016-03-31T12:13:00
9	テスト区分ID	Communication	
	sh:Type	Test	
	sh:InstanceIdentifier	1	
	sh:Identifier		
~	~中略~		

※メッセージ種：出荷伝票（Shipment Notification）

お問い合わせ先

株式会社リアリット

◆ TEL : 03-6808-0108
(受付/平日10:00~18:00)

◆ メールアドレス : dms@realit.co.jp